

平成30年度大田区人権講演会

2018年
世界人権宣言
採択から70周年

定員1000名
事前申込制

稲川 淳二氏

大切に 思うこと

～世の中にいらない命なんかない～

タレントであり、怪談家としても有名な稲川さん。
平成24年に、生まれたときから難病を患っていた
次男を亡くしてから、
バリアフリーの心を広める講演も行っています。
本講演会では、次男に対する思いや
葛藤などの経験から、「命の大切さ」について
語っていただきます。



5月31日(木)

開演 午後2時(開場 午後1時30分予定)
終了 午後3時45分(予定)

会場 大田区民ホール アプリコ
(蒲田駅東口から徒歩3分、京急蒲田駅西口から徒歩7分)

入場無料

申込締切 5月14日(月)必着

はがき、FAX、大田区ホームページから
お申込みできます。
詳細は裏面をご覧ください。



主催：大田区 後援：東京人権擁護委員協議会大田地区人権擁護委員会、大森公共職業安定所
協賛：(公財)東京都人権啓発センター

大田区公式PRキャラクター
はねびん

©大田区

【問合先】大田区総務部人権・男女平等推進課 [TEL] 03-5744-1148 [FAX] 03-5744-1556

稲川 淳二氏 プロフィール



いながわ じゅんじ
稲川 淳二
 (タレント・工業デザイナー・怪談家)

昭和22年東京都渋谷区生まれ。
 桑沢デザイン研究所を経て、工業デザイナーとして活動。

1996年通商産業省選定グッドデザイン賞「車どめ」を受賞。

その一方で、タレントとして、ワイドショー・バラエティー・ドラマと多くのメディアに出演。また、近年の怪談、ホラーブームの火付け役の1人として自他共に認める“怪談家”でもあり、若者からお年寄りまで広いファン層を持つ“稲川淳二の怪談ナイト”の全国ツアーはライフワークとなっている。

55歳を区切りとして、15年前からテレビ出演は夏だけとして、バリアフリー関連の講演、ボランティア活動、デザイン、心霊探訪に時間をさいている。

2011年に前立腺がんを罹患。2012年に克服。

会場 大田区民ホール アプリコ

【案内図】



本講演会は事前申し込みが必要です!

【対象者】 区内在住・在勤・在学の方

【申込方法】 ・ はがき、FAXでお申込みの方 (1通で2名まで)

- ①「人権講演会」希望 ② 申込者全員の郵便番号・住所・氏名・ふりがな・連絡先電話番号
- ③ 区外在住で区内在勤・在学の場合は勤務先名、学校名、所在地
- ④ 一時保育(*)を希望する場合は「一時保育希望」と記入し、希望人数とお子様の年齢

※対象は1歳6か月以上の未就学児です。

以上を明記の上、はがき、FAXで申込先へお送りください。

・ インターネットでお申込みの方

ホームページでもご案内しています。

お申込みはQRコードを読み取り、アクセスしてください。

大田区 人権講演会

はがきの
送付先

〒144-8621
 大田区蒲田5-13-14
 大田区役所 人権・男女平等推進課宛

人権講演会申込み
専用フォームのQRコード



※定員(1,000名)を超えた場合は抽選となります。
 ※結果は、講演会の1週間前頃にはがきでお知らせします。
 ※ご提供いただいた個人情報、今回の申込手続き以外には使用しません。

申込締切 5月14日(月) 必着

大田区総務部
人権・男女平等推進課

【FAX】03-5744-1556

FAXでお申込みの場合は、
以下にご記入のうえ、送信してください。

申込者氏名、住所、 連絡先(2名まで)	ふりがな:	〒	—	(連絡先電話番号)
	①氏名	(方書)	—	
はがきのお送り先 になります。 マンション・アパート名等 までご記入ください。	ふりがな:	〒	—	(連絡先電話番号)
	②氏名	(方書)	—	
区外在住で 区内在勤・在学の場合	勤務先・学校名 /		所在地 / 大田区	
一時保育希望の場合 (1歳6か月以上の未就学児が対象)	一時保育希望人数	人	お子様の年齢	歳 月 日